

大規模地震の二次災害を防ぐため 町の補助事業をご検討ください

令和2年度

ブロック塀等の安全対策事業

—— 危険ブロック塀の改修費用（一部）を支援します ——

大地震に備えて・・・

過去の地震では・・・

平成30年6月に発生した大阪北部地震により
ブロック塀等が倒壊し、重大な被害が発生しました。
地震はいつ発生するか分かりません。
地域の安心安全のため、この機会に町の新しい制度を
ぜひご利用ください。

**もしも、地震で道路沿いのブロック塀が倒れてしま
うと、崩れたブロック塀で道路が塞がれて避難
ができなくなる心配があります。**



ブロック塀(例)

補助金が出る対象ブロックは・・・

(裏面) 国土交通省の「ブロック塀等の点検チェックポイント」に一つでもチェックが入るブ
ロック塀等が対象です。

【ご注意】

町内の事業所が施行される工事が対象です。 町外の事業所では補助金は出ません。

工事の前に必ず役場建設課へご相談ください。 工事後の補助金は対象になりません。
除去と建替は、セットでお申し込みください。

補助の金額は・・・

- ①除去：ブロック塀の延長×80,000円×2/3 又は 工事費の2/3 のどちらか少ない方
補助限度額 200千円/件
- ②建替：ブロック塀の延長×80,000円×2/3 又は 工事費の2/3 のどちらか少ない方
 - ・ブロック塀の建替 補助限度額 200千円/件
 - ・県産木材の塀への建替 補助限度額 600千円/件

担当：おい町建設課

ブロック塀等の点検のチェックポイント

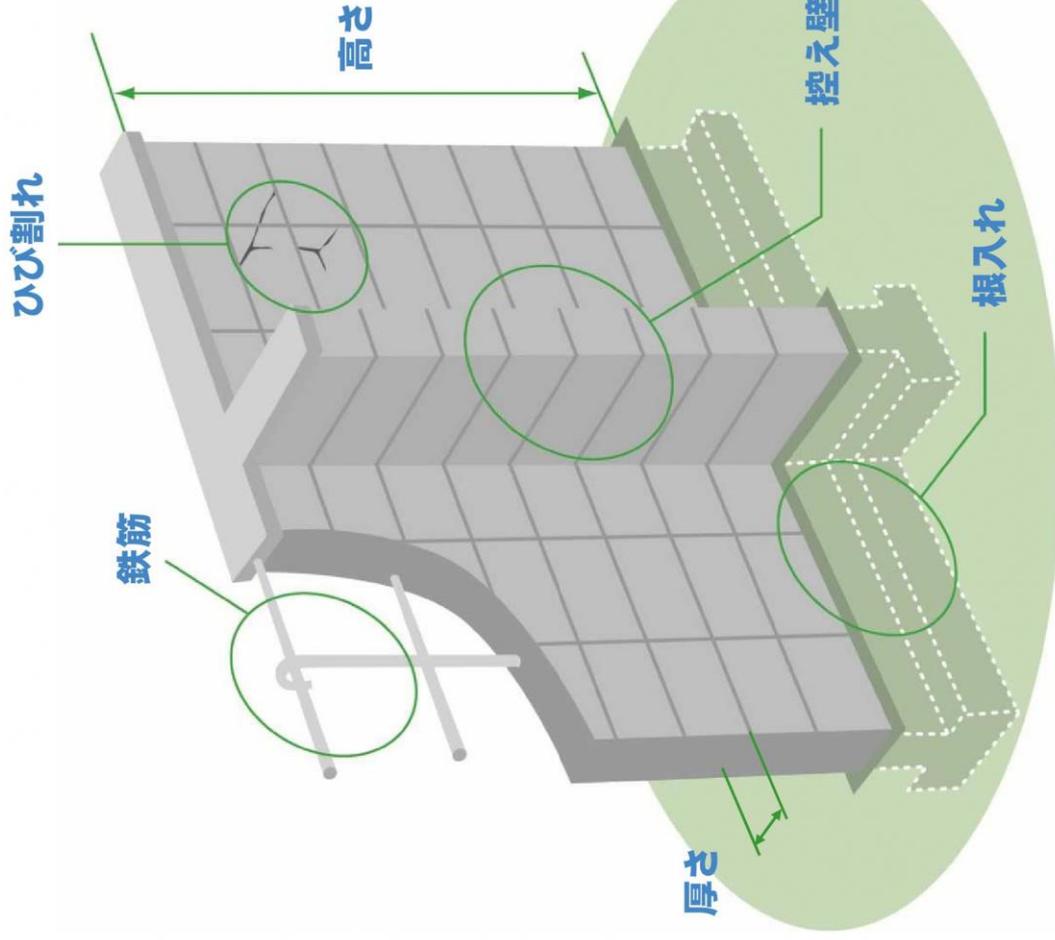
ブロック塀について、以下の項目を点検し、ひとつでも不適合があれば危険なので改善しましょう。
 まず外観で1～5をチェックし、ひとつでも不適合がある場合や分からないことがあれば、専門家に相談しましょう。

- 1. 塀は高すぎないか
 - ・塀の高さは地盤から2.2m以下か。
- 2. 塀の厚さは十分か
 - ・塀の厚さは10cm以上か。（塀の高さが2m超2.2m以下の場合は15cm以上）
- 3. 控え壁はあるか。（塀の高さが1.2m超の場合）
 - ・塀の長さ3.4m以下ごとに、塀の高さの1/5以上突出した控え壁があるか。
- 4. 基礎があるか
 - ・コンクリートの基礎があるか。
- 5. 塀は健全か
 - ・塀に傾き、ひび割れはないか。

<専門家に相談しましょう>

- 6. 塀に鉄筋が入っているか

- ・塀の中に直径9mm以上の鉄筋が、縦横とも 80cm間隔以下で配筋されており、縦筋は壁頂部および基礎の横筋に、横筋は縦筋にそれぞれかぎ掛けされているか。
- ・基礎の根入れ深さは30cm以上か。（塀の高さが1.2m超の場合）



組構造（れんが造、石造、鉄筋のないブロック造）の塀の場合

- 1. 塀の高さは地盤から1.2m以下か。
- 2. 塀の厚さは十分か。
- 3. 塀の長さ4m以下ごとに、塀の厚さの1.5倍以上突出した控え壁があるか。
- 4. 基礎があるか。
- 5. 塀に傾き、ひび割れはないか。

<専門家に相談しましょう>

- 6. 基礎の根入れ深さは20cm以上か。